

富士見市鶴瀬地域公民館運営審議会要点記録

開催日時	平成27年2月3日(火) 午後2時～午後3時40分
会場	鶴瀬公民館 ボランティアビュロー
出席者	世羅陽一郎・山川亜希子・田中聰行 鶴瀬公民館長・鶴瀬公民館担当職員 (合計5名)
欠席者	瀬戸 篤
会議次第	
会議資料	
会議録確認	世羅陽一郎
公開・非公開	公開(傍聴人なし)
会 議 内 容	
<p>議 題</p> <p>(1) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館事業報告及び今後の公民館事業予定について</li> </ul> <p>公民館：特徴的なところだけを報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次第にある施設の「維持管理事業の関係」も併せまとめて報告した。</li> </ul> <p>前回は上半期の報告をしたが、今回は下半期として報告と予定と課題について整理したものを報告。</p> <p>このあとの協議事項にある鶴瀬公民館事業については、上半期と下半期の事業報告の中で、気が付いているところや気になっているところがあれば意見をいただきたい。次年度に向けての改善も図れると思っているのでよろしくをお願いします。</p> <p>※平成26年度鶴瀬公民館 地区公民館運営審議会会議資料(下半期事業報告と今後の予定)に基づき事業ごとの報告と説明。</p> <p>《主な事業予定》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 第33回鶴瀬公民館まつり 5月16日(土)・17日(日)予定</li> <li>② 第42回富士見市子どもフェスティバル 4月5日(日)開催(文化の杜)</li> <li>③ 平和・憲法啓発事業「平和学習会」3月15日(日)開催(鶴瀬コミセン)</li> <li>④ 第29回地域自治シンポジウム 3月1日(日)開催(鶴瀬コミセン)</li> </ol> <p>《施設維持管理事業関係》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 本館ロビー照明をLEDに改修した。</li> <li>② 空調設備オーバーホール終了</li> <li>③ 次年度「給排水管更生工事」は、給排水管の入れ替えでなく管の中を掃除する。これに伴い(9月24日～11月30日)約2ヶ月公民館を休館する。</li> </ol>	

休館中に併せて、ホールどん帳の改修も行う。

休館中の夜、土、日の施設等管理業務（シルバー人材センター）の委託は行わない予定。

（鶴瀬小の体育館の受付など業務に支障のないように職員側で対応を考える）

### 《運営・評価について》

- ① 公民館運営審議会、今年については全体会 5 回、地区会議 3 回で年 8 回開催。これからも意見があれば出していただきたい。  
今のところ公民館として委員会への諮問の予定はないが、施設予約システムの導入の関係があるので、お願いする場合がある。
- ② 利用者懇談会 年 2 回。今回 2 月 24 日（2 回目）開催に向けて準備中である。午後と夜間の 2 回予定。
- ③ 未来づくり懇談会は、計画性をもってやっていける状況にない。  
今回の地域自治シンポジウムで地域づくりの学習の場に参加してもらいながら関係町会長さんの皆さんと懇談しながら方向性をさぐっていききたい。
- ④ 市内生涯学習関連施設等との連携として、公の施設連絡調整会議 1 回開催。内容は使用料免除の取扱い（リハーサル関係）、営利企業の扱い（民間企業の面接・内部研修）などの協議を行った。
- ⑤ 事業研修担当者会議については、公共施設の予約システムが 28 年 1 月頃からは導入される予定であることから現在職員の中で調査をして、どういうやり方でシステム利用をしていくか検討中である。特に一斉受付方式を変えていくのかなどを中心に議論している。

## （2）協議事項

### ・鶴瀬公民館における事業について

公民館：これまでの公民館事業について、事業に参加されたことで、疑問に思うこと、こうした方がいいのではないかなどのご意見、質問があればいただきたい。

公運審：給排水更生工事に伴い、2 ヶ月間休館になるが、今までの公民館事業はどうするのか。どこかに集約するのか。

公民館：全市事業や子育てサロンなどは、この場所でなければ出来ないものでない場合は、他の公民館や集会所などを借り事業を開催する場合がある。  
事業を前倒しで実施、後にずらしてのやりくりをする。

公運審：2 ヶ月間は大きい。休館についての知らせを掲示など徹底してほしい。

公運審：地域・学校との取り組み、他の公民館では、うまくいっているところもある。  
鶴瀬公民館でもスライドできるものはスライドしてほしい。

公運審：休館（2 ヶ月間）の防犯（警備）は大丈夫なのか。

公民館：機械警備は継続していくので、大丈夫と考える。工事期間中は業者と調整し日中は職員が勤務している。

公運審：不特定多数の出入りもあるので注意してほしい。

公運審：市のホームページの充実を図る。若者に目につくような宣伝が必要である。次年度の公民館事業計画に30歳代ぐらいの人達も若者の層として呼び寄せる計画を今後議論してほしい。公民館の考えは。

公民館：年代的には、子育てサロンで来られているが、男性の部分では弱い。当面考えているのは、学校との連携、PTAとも連携することで、学校だけでなく社会体験的な活動が出来るような取り組みをするのが良いと考え、親子うどん作りなどの事業をしているが、もう少しフリーに話が出来る取り組みしたいと考えている。どうやってひきつけるか難しく、今後研究しなければと思っている。(例えばカフェなど)

公運審：編み物カフェなどもいいのでは。サークルなどに発展するのでは。

公運審：食べ物ばかりではない。例えば読書しながらのカフェもいいのでは。

公運審：星座(夜)を写真として撮ることはどうか(土・日)。

公運審：カフェでなくてもコミュニケーションが図れば良い。

公民館：若者の呼び寄せる点では、内部でも相談して、またご意見を参考にしながら考えたい。

公運審：公民館に防災用具は、どこにあるのか。

公民館：特にない。公民館に保管できる場所がない。  
地域防災計画の状況把握をしていく。

公運審：数年に1回、定期的に事業の活動の中身をアンケートで確認することが必要。それを基にして事業に反映できる。

事業評価にあたり、公民館事業に参加できる場合は参加していく。

※「富士見の公民館」事業評価のタイムスケジュールを作成し周知する。

以上

※次回会議 について 平成27年5月に予定